

リハビリテーション科で治療を受けられていた患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 COVID-19 患者における嚥下障害への摂食嚥下リハビリテーションの開始のタイミングと頻度の調査：後ろ向きコホート研究

【研究機関名・長の氏名】 北海道医療センター 長尾 雅悦

【研究責任者名・所属】 リハビリテーション科 言語聴覚士 金谷 貴洋

【研究代表機関名・研究代表者名・所属】

名古屋医療センター リハビリテーション科 言語聴覚士 櫻井 隆晃

【研究の目的】

当院における COVID-19 患者に対するリハビリテーションの実施状況、介入方法などを後方視的に調査・検討することである

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2021年7月1日から2022年12月31日に当院に入院した呼吸不全（全肺炎、急性呼吸不全、COVID-19）を呈した18歳以上の方を対象としています。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

1. 患者さんの背景情報（診断名、年齢、身長、体重、性別、入院日 ICU入室日など）
2. 入院中の情報（疾患、合併症、人工呼吸器について）
3. リハビリテーション（言語療法）実施状況、
4. 患者さんの転帰（嚥下障害の治療における症状の経過や結果、退院時 ADL (Activity daily living:日常生活動作)、自立の有無

①【研究実施期間】

実施許可日～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

2023年 月 日

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター リハビリテーション科 言語聴覚士 金谷 貴洋

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820